

広島県「仕事と介護の両立推進事業」参画

少子高齢化が進む中、介護問題は、働き盛りの会社員に突然訪れます。
介護は育児と違い、いつ訪れるか、またいつまで続くのか、わかりません。

そのため、何の対策も立てないまま介護に直面し、年間約10万人が介護を理由に仕事を辞めていると言われていました。
更に団塊の世代の要介護者が増える今後、「介護離職」の問題は、ますます深刻になるものと予想されます。

そのときになって大切な人材を失わないために、企業として、介護問題に取り組むことが必須と言われるようになりました。
企業が持続的に成長していくためには経験豊富な人材の確保・定着が不可欠であり、介護を行いながら働き続けられる環境を整備することは、企業にとって緊急に取り組むべき重要な経営課題となりました。

株式会社シーエクスアールは仕事と介護の両立が実現できる職場環境を整えることで長く安心して働ける企業になるため「仕事と介護の両立推進事業」に参画致しました。
弊社は広島県と連携し社員の介護問題に取り組むことによって、介護離職を防止し40代、50代社員の職場定着をすすめて参ります。

【事業名】 広島県「仕事と介護の両立推進事業」

【事業期間】 2014年9月3日～2015年9月2日

【事業目的】 本業務は、仕事と介護の両立支援に積極的に取り組もうとしている広島県内の中小企業に対して取り組みを支援する事により、社員の介護離職を防止し、企業にとって貴重な戦力である40代、50代社員の定着率を向上させることを目的とする。

【事業内容】

- ① 専門家によるコンサルティング：介護離職の実態調査、従業員のニーズ把握、要因分析を実施し制度の運用の最適化に着手します。
- ② 研修：「従業員向け」「経営者・管理職向け」に合計4回実施。
仕事と介護の両立に関する基礎知識及び自社の介護の実態と対策について、専門家による研修で社内の周知に努めます。
- ③ カウンセリング：介護に直面している従業員などへ専門家によるカウンセリングを実施します。

【本リリースに関するお問い合わせ先】
株式会社シーエクスアール 管理部 (TEL)0823-22-4100